

## 最近の家計消費の特徴的な動き

～2014年4月の消費税率引上げ前の駆け込みの影響がみられた主な品目等～

家計調査 家計収支編・二人以上の世帯 平成26年(2014年)1～3月期平均結果から

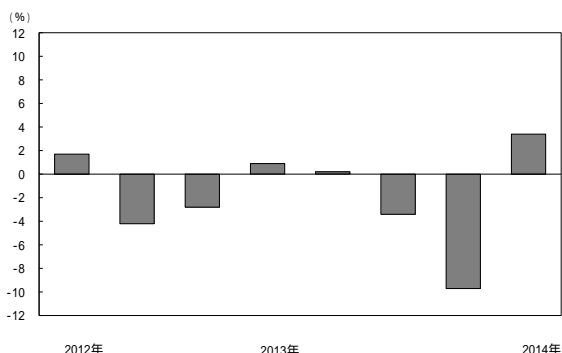
2014年4月の消費税率引上げ前の駆け込みの影響などにより、2014年1～3月期は、保存可能な食料や耐久財など幅広い品目において支出金額の著しい増加がみられた。その主な品目等の動向は以下の通りである。

### <食料>

#### 米

2014年1～3月期の米の支出金額は、前年同期に比べ実質3.4%の増加となり、2013年4～6月期以来3期ぶりの実質増加となった(図1)。

図1 米の四半期別支出金額の対前年同期実質増減率の推移

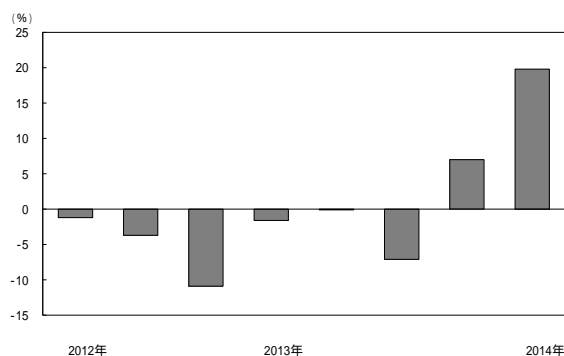


注) は1～3月期、 は4～6月期、 は7～9月期、 は10～12月期を表す。以下同じ。

#### しょう油

2014年1～3月期のしょう油の支出金額は、前年同期に比べ実質19.8%の増加となり、2013年10～12月期以降2期連続の実質増加となった(図2)。

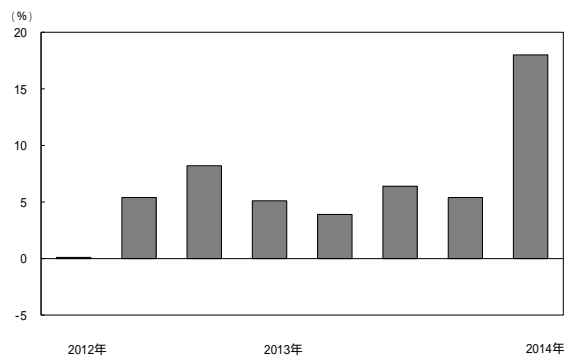
図2 しょう油の四半期別支出金額の対前年同期実質増減率の推移



#### 発泡酒・ビール風アルコール飲料

2014年1～3月期の発泡酒・アルコール飲料の支出金額は、前年同期に比べ実質18.0%の増加となり、2012年4～6月期以降8期連続の実質増加となった(図3)。

図3 発泡酒・ビール風アルコール飲料の四半期別支出金額の対前年同期実質増減率の推移

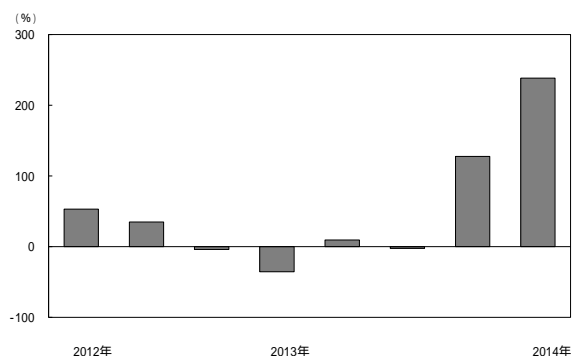


<耐久財>

電気冷蔵庫

2014年1～3月期の電気冷蔵庫の支出金額は、前年同期に比べ実質238.5%の増加となり、2013年10～12月期以降2期連続の実質増加となった(図4)

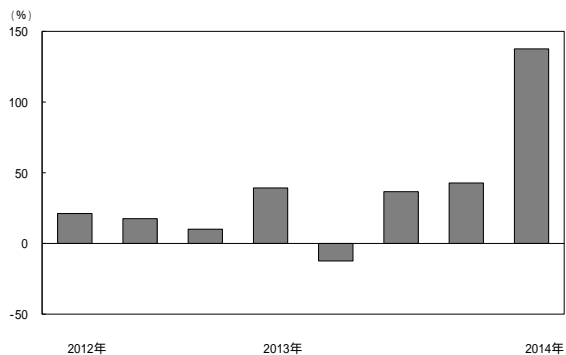
図4 電気冷蔵庫の四半期別支出金額の対前年同期実質増減率の推移



エアコンディショナ

2014年1～3月期のエアコンディショナの支出金額は、前年同期に比べ実質137.6%の増加となり、2013年7～9月期以降3期連続の実質増加となった(図5)

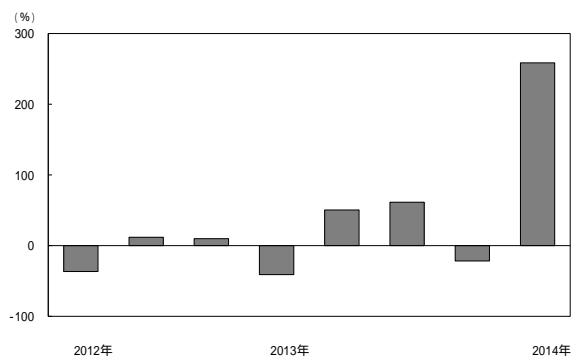
図5 エアコンディショナの四半期別支出金額の対前年同期実質増減率の推移



ベッド

2014年1～3月期のベッドの支出金額は、前年同期に比べ実質258.7%の増加となり、2013年7～9月期以来2期ぶりの実質増加となった(図6)

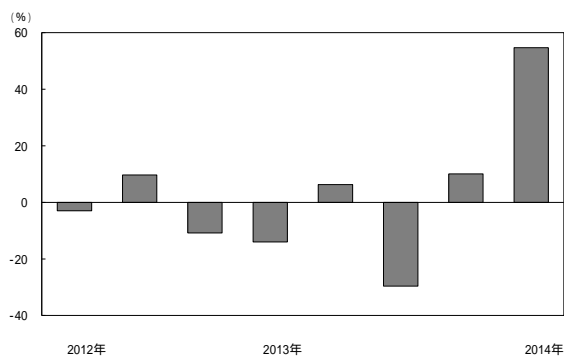
図6 ベッドの四半期別支出金額の対前年同期実質増減率の推移



パーソナルコンピュータ

2014年1～3月期のパーソナルコンピュータの支出金額は、4月上旬のWindows XPのメーカーサポート終了に伴う買い替え需要もあり、前年同期に比べ実質54.7%の増加となり、2013年10～12月期以降2期連続の実質増加となった(図7)

図7 パーソナルコンピュータの四半期別支出金額の対前年同期実質増減率の推移

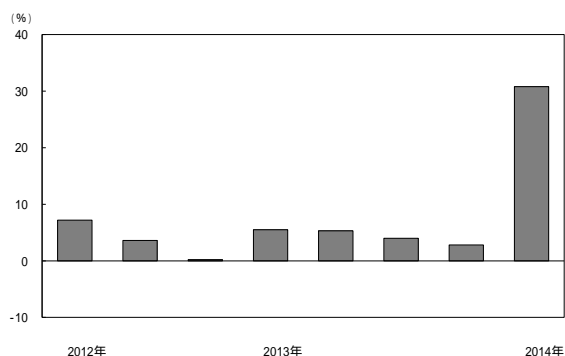


<その他>

トイレトペーパー

2014年1～3月期のトイレトペーパーの支出金額は、前年同期に比べ実質30.8%の増加となり、2012年4～6月期以降8期連続の実質増加となった(図8)

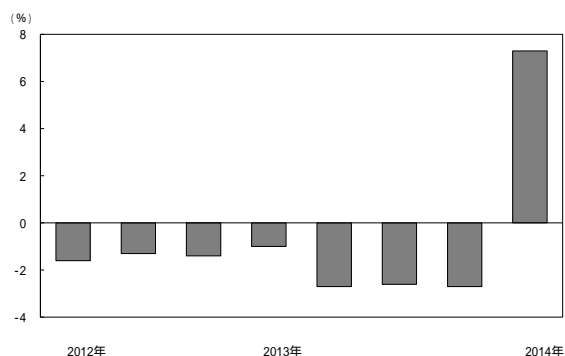
図8 トイレトペーパーの四半期別支出金額の対前年同期実質増減率の推移



下着類

2014年1～3月期の下着類の支出金額は、前年同期に比べ実質7.3%の増加となり、2012年1～3月期以来8期ぶりの実質増加となった(図9)

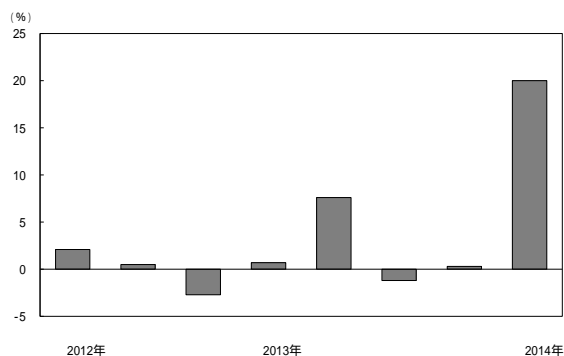
図9 下着類の四半期別支出金額の対前年同期実質増減率の推移



化粧品

2014年1～3月期の化粧水の支出金額は、前年同期に比べ実質20.0%の増加となり、2013年10～12月期以降2期連続の実質増加となった(図10)

図10 化粧水の四半期別支出金額の対前年同期実質増減率の推移



鉄道通学定期代

2014年1～3月期の鉄道通学定期代の支出金額は、前年同期に比べ実質80.8%の増加となり、2013年7～9月期以来2期ぶりの実質増加となった(図11)

図11 鉄道通学定期代の四半期別支出金額の対前年同期実質増減率の推移

